

5 ガス事業

(1) 事業数と職員数

平成19年度におけるガス事業の事業数は2事業（仙台市、気仙沼市）で、前年度と同数となっている。

職員数は457人（仙台市445人、気仙沼市12人）で、前年度に比べ12人（2.6%）減少している。

(2) 施設の利用状況

ガス事業法に基づくガス供給戸数（現在供給戸数）は36万7,725戸で、前年度に比べ4戸（0.001%）増加している。このうち一般ガス供給戸数は36万4,561戸で全体の99.1%を占めており、前年度に比べ4戸（0.001%）増加している。また、供給区域内戸数に対する一般ガスの現在供給戸数の割合でみた普及率は74.9%で、前年度に比べ0.8ポイント低下している。

年間ガス販売量は10,985千 m^3 で前年度に比べ1,147千 m^3 （11.7%）増加しており、年間ガス生産購入量は11,102千 m^3 （生産量6,907千 m^3 、購入ガス4,194千 m^3 ）で、前年度に比べ1,239千 m^3 （12.6%）増加している。

また、有収率は99.3%で前年度に比べ0.9ポイント低下している。

なお、年間ガス販売量を事業団体別にみると、仙台市が10,930千 m^3 （一般ガス10,878千 m^3 、簡易ガス52千 m^3 ）で、全体の99.5%となっている。

第1表 施設利用状況の推移

年 度		15	16	17	18	19	対前年度比較	
							b - a	(c/a)
項 目		a	b	c	×100(%)			
					供給区域内戸数 (戸) A	466,624	471,964	474,707
現在供給戸数	一般ガス (戸) B	363,274	363,438	364,206	364,557	364,561	4	0.0
	簡易ガス (戸)	3,146	3,168	3,171	3,164	3,164	0	0.0
	計 (戸)	366,420	366,606	367,377	367,721	367,725	4	0.0
普及率 B/A (%)	77.9	77.0	76.7	75.7	74.9	△0.8	—	
ガスホルダー能力 (m ³ /日)	118,257	93,106	93,106	93,106	93,106	0	0.0	
年間ガス販売量 (千m ³) C	8,798	8,992	9,395	9,838	10,985	1,147	11.7	
年間ガス生産購入量 (千m ³)	8,883	9,062	9,523	9,863	11,102	1,239	12.6	
内 訳	年間生産量 (千m ³)	8,529	8,405	8,024	8,105	6,907	△1,198	△14.8
	年間購入量 (千m ³)	354	657	1,499	1,757	4,194	2,437	138.7
年間自家使用量 (千m ³) D	41	47	46	48	50	2	3.8	
年間勘定外ガス量 (千m ³) E	38	24	25	△75	23	98	—	
有収率 C/(C+D+E) (%)	99.1	99.2	99.2	100.3	99.3	△0.9	—	

(3) 経営状況

ア 損益収支の状況

ガス事業の経常収益は365億78百万円、経常費用は374億57百万円となっており、この結果、経常収支比率は97.7%となり、前年度に比べ3.3ポイント低下している。

経常損益は8億79百万円の経常損失が生じており、前年度に比べ11億83百万円(389.2%)損失が増加している。経常損益に特別損益を加減した純損益は、827百万円の純損失が生じており、前年度に比べ8億54百万円(3,177.7%)損失が増加している。

累積欠損金を有する事業は前年度と同様2事業で、その額は252億12百万円で、前年度に比べ827百万円(3.4%)増加している。

イ 資本収支の状況

ガス事業の資本的支出は111億96百万円で、前年度に比べ13億54百万円(13.8%)増加している。このうち、建設改良費は44億3百万円で前年度に比べ12億13百万円(38.0%)増加しており、企業債償還金は67億88百万円で、前年度に比べ1億41百万円(2.1%)増加している。

資本的支出の財源は、外部資金が工事負担金等の1億26百万円であり、内部資金(資本的収入が資本的支出に不足する分の補てん財源)が損益勘定留保資金等の110億70百万円である。

なお、資本的支出に占める建設改良費の割合は39.3%で、前年度に比べ、6.9ポイント上昇しており、建設改良に係る企業債償還金の割合は、支出全体の53.7%で前年度に比べ7.5ポイント低下している。

第2表 ガス事業の損益収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項 目	年度	15	16	17	18	19	対前年度比較			
							a	b	b - a	(c/a)
									c	×100
総 収 益 A		30,431	30,699	31,892	33,846	36,673	2,827	8.4		
経 常 収 益 B		30,416	30,229	31,876	33,774	36,578	2,804	8.3		
営 業 収 益 C		29,850	29,226	31,049	32,916	35,562	2,646	8.0		
うち料金収入		27,916	27,656	28,736	30,307	31,692	1,385	4.6		
うち受託工事収益 D		1,318	1,023	1,135	1,166	1,187	21	1.8		
特 別 利 益		15	470	16	72	95	23	32.7		
総 費 用 E		31,050	32,205	32,830	33,819	37,500	3,681	10.9		
経 常 費 用 F		30,992	32,100	32,792	33,470	37,457	3,987	11.9		
営 業 費 用		24,900	26,162	27,362	28,947	33,742	4,795	16.6		
うち職員給与費		2,613	3,250	3,659	3,539	3,867	328	9.3		
支 払 利 息		3,037	2,861	2,564	2,339	2,128	△211	△9.0		
特 別 損 失		58	105	38	349	43	△305	△87.5		
経 常 損 益		△576	△1,870	△916	304	△879	△1,183	△389.2		
経 常 利 益		0	0	0	454	0	△454	皆減		
経 常 損 失 G		576	1,870	916	150	879	729	484.6		
純 損 益		△619	△1,505	△938	27	△827	△854	△3,177.7		
純 利 益		0	0	0	178	0	△178	皆減		
純 損 失		619	1,505	938	151	827	677	448.9		
累 積 欠 損 金 H		21,968	23,473	24,411	24,384	25,212	827	3.4		
不 良 債 務 I		0	0	0	0	0	0	—		
経 常 収 支 比 率 B/F		98.1	94.2	97.2	100.9	97.7	△3.3	—		
総 収 支 比 率 A/E		98.0	95.3	97.1	100.1	97.8	△2.3	—		
営業収益 に対する 割合	経 常 損 失 比 率 G/(C-D)	2.0	6.6	3.1	0.5	2.6	2.1	—		
	累 積 欠 損 金 比 率 H/(C-D)	77.0	83.2	81.6	76.8	73.3	△3.5	—		
	不 良 債 務 比 率 I/(C-D)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—		
総 事 業 数 (営 業 中) J		2	2	2	2	2	0	0.0		
経 常 損 失 を 生 じ た 事 業 数 K		2	2	2	1	2	1	100.0		
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 L		1	2	2	2	2	0	0.0		
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 M		0	0	0	0	0	0	—		
総事業数 (営業中) に対する 割合	経 常 損 失 を 生 じ た 事 業 数 K/J	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	50.0	—		
	累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 L/J	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	—		
	不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 M/J	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—		

(注) 不良債務＝流動負債－(流動資産－翌年度へ繰り越される支出の財源充当額)

第3表 ガス事業の資本収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項目	年度	15	16	17	18	19	対前年度比較		
							b - a	(c/a)	
							c	×100	
資本的支出	建設改良費	3,308	5,453	3,576	3,190	4,403	1,213	38.0	
	企業債償還金	6,115	8,824	6,524	6,647	6,788	141	2.1	
	うち建設改良費のためのもの	5,876	8,468	5,993	6,020	6,010	△10	△0.2	
	その他の	3,017	1,859	4	4	4	0	0.2	
	計	12,442	16,137	10,104	9,842	11,196	1,354	13.8	
同 上 財 源	内部資金	9,349	14,032	9,604	8,862	11,070	2,208	24.9	
	外部資金	3,093	2,105	500	979	126	△854	△87.2	
	企業債	企業債	3,017	1,987	409	610	0	△610	皆減
		うち建設改良費のためのもの	218	309	409	610	0	△610	皆減
	外部資金のうち	他会計出資金	0	0	0	0	0	0	—
		他会計負担金	0	0	0	0	0	0	—
		他会計借入金	0	0	0	0	0	0	—
		他会計補助金	0	0	0	0	0	0	—
		国・県補助金	0	0	0	0	0	0	—
	繰越事業財源(△)	0	0	0	0	0	0	—	
計	12,442	16,137	10,104	9,842	11,196	1,354	13.8		
財源不足額	0	0	0	0	0	0	—		
当年度同意等債で未借入 または未発行の額	0	0	0	0	0	0	—		
実質財源不足額	0	0	0	0	0	0	—		

(注) 1 内部資金=補てん財源合計額-前年度からの繰越工事資金+固定資産売却代金

2 外部資金=資本的支出額-(内部資金+財源不足額)